

飯塚市 財務状況把握の結果概要<ポイント>

○診断結果

債務償還能力

平成24年度
(前回診断年度)

留意すべき
状況にない

令和4年度
(診断対象年度)

留意すべき
状況にない

ストック面 (債務系統)

非該当

実質債務月収倍率
8.4月

債務償還可能年数
5.3年

- ①実質債務月収倍率が24ヶ月以上
- ②実質債務月収倍率が18ヶ月以上、かつ、債務償還可能年数が15年以上

フロー面 (収支系統)

非該当

行政経常収支率
13.2%

- ①行政経常収支率が0%以下
- ②行政経常収支率が10%未満、かつ、債務償還可能年数が15年以上

資金繰り状況

平成24年度
(前回診断年度)

留意すべき
状況にない

令和4年度
(診断対象年度)

留意すべき
状況にない

ストック面 (積立系統)

非該当

積立金等月収倍率
4.7月

行政経常収支率
13.2%

- ①積立金等月収倍率が1ヶ月未満
- ②積立金等月収倍率が3ヶ月未満、かつ、行政経常収支率が10%未満

フロー面 (収支系統)

非該当

行政経常収支率
13.2%

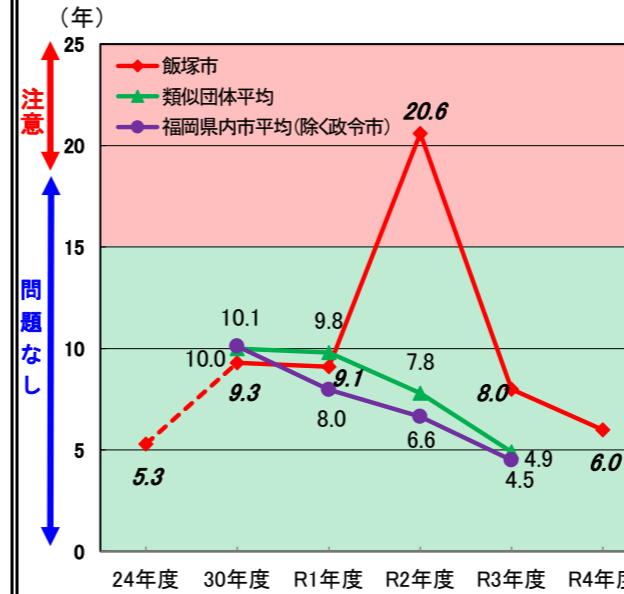
- ①行政経常収支率が0%以下
- ②行政経常収支率が10%未満、かつ、債務償還可能年数が15年以上

○財務指標の推移

債務償還可能年数

<<意義>>

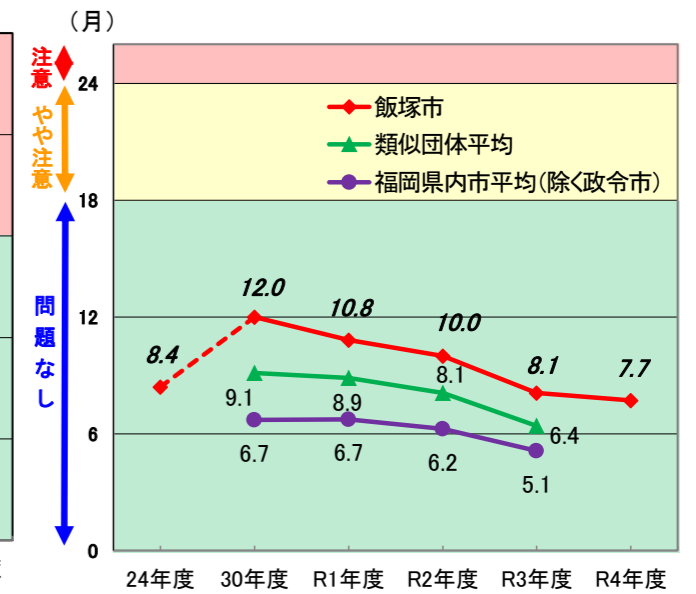
1年間で生み出される償還原資で債務を返済するのに何年かかるか
債務償還可能年数 = 実質債務 / 行政経常収支



実質債務月収倍率

<<意義>>

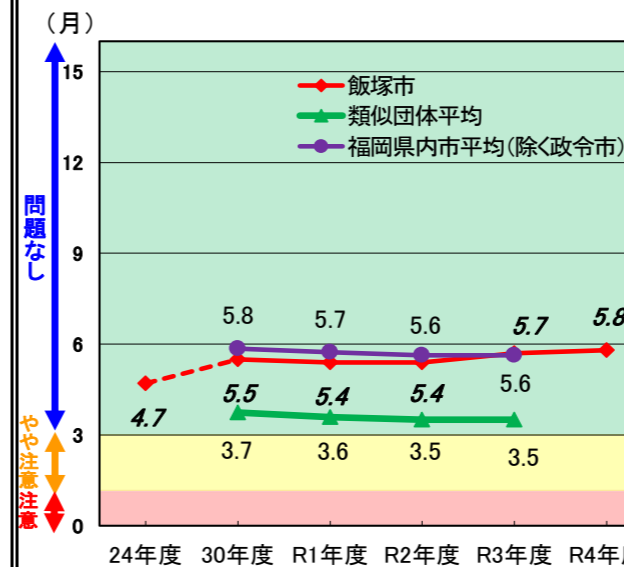
債務が月収の何ヶ月分あるか
実質債務月収倍率 = 実質債務 / (行政経常収入 / 12)



積立金等月収倍率

<<意義>>

積立金が月収の何ヶ月分あるか
積立金等月収倍率 = 積立金等 / (行政経常収入 / 12)



行政経常収支率

<<意義>>

収入からどの程度の償還原資を生み出しているか
行政経常収支率 = 行政経常収支 / 行政経常収入

